

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心 健康な体 郷土競

健康な体郷土愛

道志小学校 学校だより 令和2年 6月22日 No.6

文責:校長 雨宮基博

一人一人の学びの充実を目指して!

教師は、子どもたちの学びの充実のために、常に研究と修養が求められます。学校では、校内研究の時間を設定し、研究授業を通して、先生方の授業力の向上を図っています。本年度は「自ら考え、共に学びを深め合う子供の育成~教科の授業を通して、学級集団の育成を推進させる取組」をテーマに設定し、全職員で精力的に授業研究に取り組んでいます。

先週の6月17日(水)には、4年生の湯山教諭の算数の研究 授業を行いました。今回は、新型コロナウイルス感染防止を図り 3密を回避するために、多目的ホールで行いました。

本校は、本年度、山梨県総合教育センター研究協力校に指定されています。当日は、総合教育センターから3名の指導主事の先生が研究授業を参観され、その後の授業研究会で研究授業について指導して頂きました。

研究授業では子どもたち一人一人が意欲的に学ぶ姿、授業研究会では先生方一人一人が子どもたちの学びの充実のために真摯に話し合う姿が見られました。コロナ禍の中、子どもたちの学びの充実は、子どもたちの安全・安心の基盤となります。今後も全職員で一丸となって取り組んでいきたいと思います。





質の健康を守ろう!







先週の6月15日(月)にミニミニ保健集会が行われました。今回は、リモートであらかじめ作成した動画を各教室で見る形式で行いました。保健委員会の子どもたちは「歯みがきの大切さ」をテーマに、「虫歯ってどうしてできるの?」「口の中で汚れやすいところは?」「小学生におすすめの歯ブラシサイズは?」等のクイズを入れながらわかりやすく発表しました。

当日は、道志村村長の長田富也様も保健集会の様子を見て来てくださいました。そして、集 会後、6年生の虫歯ゼロの友だちに虫歯ゼロ表彰をして頂きました

ミニミニ保健集会、そして虫歯ゼロ表彰を通して、子どもたち一人一人の歯の健康を守る意識が高められました。これからもみんなで心がけていきましょう。

【お知らせ】

()フェースシールドの寄贈

佐藤工業所よりフェースシールドを寄贈していただきました。感染防止に留意し、子ども たちの安全・安心な教育活動のために使用したいと存じます。ありがとうございます。

2マスクの寄贈

既に子どもたちに配布をしましたが、本村出身の梶原(旧姓:佐藤)智代子様より道志小の子どもたちのために手作りのマスクを頂きました。